



2030年前半導入…遅すぎる(#°Д°)

# TX 8両化 会社の責任

## 「8両化」表明は、世論と運動の成果

つくばエクスプレス(TX)を運行する首都圏新都市鉄道(東京)は5月31日、現行6両編成の車両を8両編成に増強する事業に本年度着手すると発表。駅のホーム延伸などの工事を経て2030年代前半に提供する計画です。これは、

あります。

TXの年間輸送人員は、2006年7万7百人（開業後1年目）から、18年38万6千人へ5倍超。そのため今年2月、「混雑率300%」と新聞報道がされており、ダイヤ改正では解決できる事態ではありません。

## 8両化約束し、自治体から出資

2010年8月、首都圏新都市鉄道は「TX開業5周年の歩み」を発行。その中で、「8両に増やすためには、ホームの延伸工事等を行う必要があり、現在、各駅等の設計などをを行っています」「8両化について調査・検討を行ってまいります」と記載しています。

9年前から調査・検討・設計を行っているのに、さらに10年以上の先送り…やる気がなさ過ぎます。

天下り役員による無責任体质  
首都圏新都市鉄道の役員14名中10名は、省庁や1都3県からの天下り人事（残4名は副知事など）。8両化を表明しても10年以上先には何ら責任を持ちません。

さらなる世論と運動広げ、『8両化前倒し』を実現しましょう。

利用者で高まる不満など世論と運動、沿線自治体での取り組みなどの歴史的成果です。

小田桐たかし市議は、4年前の市議選公約に掲げ活動を展開。今年3月には、市議会で決議が全会一致で採択されています。



# 小田桐たかし

日本共産党 流山市議会議員